

【様式Aについて】

応募団体について記入する書類です。舞台芸術等総合支援事業の複数のメニューに応募する場合には、すべての応募に同じ内容（同一のExcelファイル）を提出してください。

様式第1号（第3条関係）

【団体概要】

A-1

令和8年度 文化芸術振興費補助金による 助成金交付要望書 (舞台芸術等総合支援事業)

独立行政

応募日時点の情報を記入してください。

審査基準ウ、エ
に対応

団体名・住所・代表者役職・代表者名は定款等に定めた内容を記入してください。※最新の情報が、定款の記載と異なる場合には、定款と併せて確認できる資料（登記事項証明書等）をご提出ください。

団体名

代表者役職名・氏名

水色のセルは自動入力

フリガナ	マルサンカクニジュウ		フリガナ		シンコウ カイ
団体名	株式会社 ○△20		代表者氏名	新高 開	
代表者役職名	代表取締役	都道府県名から記入してください。ビル名、マンション名や号室についても必ず記入してください。	代表電話	**-****-****	
郵便番号	102		代表E-mail	****@***.**.**.jp	
住所	東京都千代田区隼町4-1 ○△ビル3階		ウェブサイト	https://***.***.jp	
団体の種類	株式会社	[その他の法人の場合は具体的な種類名を記入]			
団体設立年月	19**年**月	法人設立年月	20**年**月	法人番号	*****
組織	役員		団体構成員及び加入条件		
	[団体構成員]		国税庁より通知された法人等に指定される13桁の番号を記入してください。		
	常勤の役員、事務職員、技術職員、経理担当者及び監査担当者についてそれぞれ的人数を記入し、主な役員は氏名まで記入してください。また、欄内に収まるように記入してください。		団体構成員の人数、主な実演家の氏名を記入してください。また、名簿がある場合は添付してください（A4判）。		
	[加入条件]		経理担当者及び監査担当者は記入必須です（監査担当者は団体代表者、経理担当者との兼務は不可）。担当者が外部の者である場合には所属先をカッコ書きしてください。		
	経理担当者	〇〇〇〇			
	監査担当者	〇〇〇〇			
団体の芸術上の中核となる者の個人略歴	氏名	本名を記入			
	芸名				
	略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・職歴、芸術団体所属歴、主な芸術活動歴を記入してください。 ・定められた枠に収まるよう主要なもののみ記入してください。 			

・法人格（一般社団法人等）部分のフリガナは不要（入力しないでください）。
・数字もカタカナ表記としてください。

姓と名の間を1文字空けてください。

プルダウンで選択。その他の法人の場合は、右欄に具体的な種類名を記入してください。

・審査結果の通知は当欄メールアドレス宛にメール送信します。要望書提出後にアドレスを変更される場合は必ずご連絡ください。

国税庁より通知された法人等に指定される13桁の番号を記入してください。

常勤の役員、事務職員、技術職員、経理担当者及び監査担当者についてそれぞれ的人数を記入し、主な役員は氏名まで記入してください。また、欄内に収まるように記入してください。

団体構成員の人数、主な実演家の氏名を記入してください。また、名簿がある場合は添付してください（A4判）。

経理担当者及び監査担当者は記入必須です（監査担当者は団体代表者、経理担当者との兼務は不可）。担当者が外部の者である場合には所属先をカッコ書きしてください。

本名を記入

・職歴、芸術団体所属歴、主な芸術活動歴を記入してください。
・定められた枠に収まるよう主要なもののみ記入してください。

主な受賞歴 (団体・個人)	受賞年度	受賞名		活動名・活動内容等				
	H26	*****賞		*****				
	H30	*****賞			<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・団体として受賞したもの、及び団体の構成員が個人として受賞したものを記入してください。 ・団体の代表者及び団体の芸術上の中核となる者の受賞歴は、「主な受賞歴」と「個人略歴」のいずれかに記入しても結構です。 ・書ききれない場合は主要なものを記入してください。 </div>			
	R1	*****賞						
	R5	*****賞						
批評等	年度	掲載件数	代表的な掲載媒体や批評の内容等					
	R4	#	*****					
	R5	#	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の主催公演に係る批評等のみを記入してください。 (構成員の個人の批評等は含めないでください。) </div>					
	R6	#	*****					
財務状況 (単位：千円)	決算期	総収入 (A) (千円)	総支出 (B) (千円)	収支差 (A-B) (千円)	総収入のうち当該年度に受けた公的な補助金・助成金			
		総額	運営に係る額	活動に係る額	名称			
	R4年1月～ R5年12月	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・決算期ごとに、総収入に団体の総収入額を、総支出に団体の総支出額を記入してください。収支差は自動で表示されません。 ・決算期がない団体は、年度でご記入ください。 </div>			<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・団体に対する公的な補助金・助成金（地方自治体や地域のアーツカウンシルを含む）がある場合には、交付者の名称及び金額を記入してください。複数ある場合には、金額を合算してください。 </div>			
	R5年1月～ R6年12月	###, ###千円	###, ###千円	###千円	#, ###千円	#, ###千円	#, ###千円	〇〇県助成金
R6年1月～ R7年12月 (見込み)	###, ###千円	###, ###千円	###千円	#, ###千円	#, ###千円	#, ###千円	〇〇県助成金 △△市助成金	
令和8年度 舞台芸術等総合支援事業 への応募状況	メニュー	区分等	活動名					
	公演創造活動	複数年	*****プロジェクト					
	国際芸術交流	海外公演	*****ツアー					
	国際芸術交流	国際共同制作	〇〇〇					
	人材育成		×××××					

※A 4判2枚に収まるように作成してください。

団体の目的・使命、沿革等

応募日時点の情報を記入してください。

- ・今回応募する活動のみならず、団体が行う文化芸術活動全般に係る目的について、団体の社会的役割、使命や活動理念、目的意識等を記入してください。
- ・設立から現在までの組織の変遷、これまでに行った主な活動等についても記入できます。

審査基準ア
に対応

団体の今後の目標・計画

- ・団体の今後の中・長期的な事業実施・経営等の方針や戦略、将来像等を記入してください。
- ・芸術上の達成状況や観客動員数、公演数など、可能な限り定量的な指標を用いて、具体的な目標を記入してください。
- ・応募活動が計画の中でどのような位置付けなのかが分かるように書いてください。

審査基準ア、イ
に対応

※ A4判1枚に収まるように作成してください。

**芸術家等人材育成事業にご応募の場合、共通様式A-3は提出
不要です。**

このシートでは、セルの文字数制限を超えて入力したい場合は、行を追加して構いません。

団体の運営等に対するその他の取組について

持続的な運営基盤の強化に向けた、自己収入や多様な財源の確保に対する取組

審査基準Ⅰ に対応

- ・団体を持続的に運営するために行っている自己収入確保の方策や、その他財源の確保に対する取組・工夫について、具体的に御記入ください。
- ・企業・個人からの寄付金・協賛金・クラウドファンディング・民間団体の助成金等についてご記入ください（国や独立行政法人、地方公共団体の助成金等は除く）。

当該分野や文化芸術界の発展に貢献する取組

審査基準Ⅱ に対応

- ・当該分野や文化芸術界の発展に貢献する取組について、具体的に御記入ください。

このシートでは、セルの文字数制限を超えて入力したい場合は、行を追加して構いません。

審査基準イ
に対応

B-2

育成実績
(育成対象者、就職先、所属団体、活動実績等、出来る限り具体的に記載)

番号	当事業によるものかどうか ※プルダウンで選択	参加年度	育成対象者氏名	芸名	年齢	芸歴・ 活動歴	職業	所属団体	居住都道府県 (海外の場合は国名)	育成事業参加後の活動状況	育成事業参加後の受賞歴	備考欄
1	芸術家等人材育成	R4	振興 太郎	タロー	19	1年	学生		東京都	第29回舞蹈大会に出場	令和5年第29回舞蹈大会 に出場し、優秀賞を受賞	
2	自主事業	R5	基金 花子	花	25	5年	ダンサー	花カンパ ニー	沖縄県	初振り付け作品を日本(大阪)・ 海外(イギリス)で上演		
3	文化庁・振興会以外の 助成金等による事業	R6	文化 次郎		23	1年	社会人	振興劇場	大阪府	劇場の自主公演を企画・ 実施		大阪府の補 助金による 事業
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												

・過去実施した育成事業の実績について具体的に御記入ください（当事業以外で実施した育成事業の実績も御記入いただけます。）

・育成対象者の情報（青色セル）は、育成活動参加当時の情報を御記入ください。

・育成対象者の情報について不明の欄は空欄で構いませんが、審査の参考になりますので分かる範囲で御記入ください。

受賞年度をご記入ください。

※育成対象者の情報(青色セル)は、育成活動参加当時の情報を記入すること。
※情報不明の場合は空欄のまま構わない。
※足りなければ行を足すこと。

このシートでは、セルの文字数制限を超えて入力したい場合は、行を追加して構いません。

C-1

令和8年度 文化芸術振興費補助金 舞台芸術等総合支援事業（芸術家等人材育成）
事業概要

1. 活動区分 ※プルダウンで選択	芸術団体による育成 プルダウンで選択してください。
2. 分野 ※プルダウンで選択	舞踊
3. 事業名	C-2以降で記入する活動名と同一名称でも構いません。
4. 最終実施日	令和 年 月 日 ※打ち合わせ等を含まない、最後の活動の実施日を記入

5. 応募分野の現状・課題・今後の展望・求められている人材（ニーズ）等	審査基準コ に対応
	・具体的に御記入ください。

6. 事業の企画意図	審査基準オ に対応
	・具体的に御記入ください。

7. 事業終了後の育成対象者の芸術活動のフォローアップ方法について	審査基準ス に対応
	・フォローアップの手法を具体的に御記入ください。

※活動終了後も、育成対象者のその後の芸術活動に対するフォローアップが継続的に行われる活動計画であること

令和8年度 文化芸術振興費補助金 舞台芸術等総合活動一覧

審査基準キ
に対応

活動番号	活動名称	活動ごとの概算額 (税込)	単位
1	新人舞踊家育成事業 (東京)	3,000,000	円
2	新人舞踊家育成事業 (仙台)	2,500,000	円
3	新人舞踊家育成ワークショップおよび公演	5,000,000	円
4			円
5			円
6			円
7			円
8			円
9			円
10			円
11			円
12			円
13			円
14			円
15			円
16			円
17			円
18			円
19			円
20			円
21			円
22			円
23			円
24			円
25			円
26			円
27			円
28			円
29			円
30			円
	合計	10,500,000	円

・複数の活動を含む事業の場合、活動ごとに詳細を御記入いただきます。そのため、こちらに挙げた活動の数だけ、次の「C-3各活動の詳細」シートをコピーで作成ください。

・活動が一つの場合、事業名と活動名が同一名称となっても構いません。

・活動ごとの概算額は、活動にかかる賃金費等も含み御記入ください。「C-4収支予算書」で計算した要望額とこのシートの概算額がほぼ同額になるよう御記入ください。

・活動数が30を超える場合、行を追加して構いません。

※活動が1つであれば、1のみ記入すること

※足りなければ行を足すこと。ここに挙げた分の「C-3各活動の詳細」シートを作成し、各活動ごとに詳細を記すこと。

※要望金額 (C-4) と活動ごとの概算額の合計額がほぼ同額になるよう入力すること。

概算額のため四捨五入等による端数は生じるものとする。

このシートでは、セルの文字数制限を超えて入力したい場合は、行を追加して構いません。

C-3

令和8年度 文化芸術振興費補助金 舞台芸術活動

育成活動の実施日のみ御記入ください。事務作業期間などは含まないこと。複数日程で行う場合などは行を増やしても構いません。具体的な日程が決まっていなくても、おおよその予定を御記入ください。
 具体的に決まっていない場合の記入例)
 令和7年5月（5月中の7日間を活動日とする）

C-2に記載した活動番号と活動名称を御記入ください。

1. 活動概要	
活動番号	1
活動名称	新人舞踊家育成事業（東京）
実施日	令和7年5月1日 ～ 令和7年5月5日
実施場所	〇〇劇場レッスンルームA
受講料	18歳以下：無料 それ以外：5,000円
観覧料 （成果公演等、観客を入れる発表を行う場合のみ記入）	成果公演は行わない。
活動概要	公演・展示等を行う場合のみ御記入ください。公演・展示等、外へ向けての発表を行わない場合は、未記入もしくは成果公演は行わない等の文言を御記入ください。
育成の方法 （講習の回数、内容等を具体的に記入。応募団体の持つ技能をどのようにこの活動に生かすのか等も書くこと。）	・具体的に御記入ください。
指導者・指導者略歴	
上記指導者を選んだ理由	・具体的に御記入ください。

育成対象者が、育成活動に参加する際に支払う代金を御記入ください。無償の場合はその旨御記入ください。

審査基準才、コ
 に対応

審査基準力
 に対応

審査基準サ
 に対応

育成予定人数		審査基準シ に対応
募集する育成対象者像 (どれくらいの経験年数か等、募集案内に載せる予定の条件を書くこと。補足があればそれも書くこと。)		
育成対象者の決定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に御記入ください。 ・「育成対象者の決定方法」欄には、具体的な選考方法や選考基準について御記入ください。要望時点においてすでに育成対象者が決まっている場合であっても、育成対象者の名前だけではなく、必ず具体的な選考方法や選考基準を御記入ください。 ・本事業は普及啓発活動を主たる目的としていないため、公演・展示等発表を行ったとしても、当該公演・展示等の観客等を育成者に含まないでください。 	
達成目標		審査基準力 に対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・応募する活動の実施により、育成対象者がどのように育成されることを目標とするか、具体的に御記入ください。 	

2. 実施に当たっての協力機関・団体等		審査基準ク、シ に対応
協力機関・団体等	具体的な協力内容	
〇〇財団	助成金500万円	
〇〇市アーツカウンシル	後援名義	他団体の協力を受ける場合や、活動を共同で行う場合、協力の内容を具体的に御記入ください。
〇〇劇団	稽古場の貸し出しや講師派遣	

【様式D-1】申請者が「大学における育成区分」に応募する団体である場合に記入する書類です。

D-1

令和8年度 文化芸術振興費補助金 舞台芸術等総合支援事業（芸術家等人材育成）
共同・連携して活動を実施する芸術団体・文化施設の概要

※「大学における育成区分」に応募する団体のみ提出すること

このシートはA4判1枚に収まるように作成してください。

団体名	特定非営利活動法人法人〇〇	代表者職・氏名	
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区隼町〇〇-〇		
団体設立年月	〇〇〇〇年〇〇月	国名	日本
組織	役員	団体構成員数	
	大学、芸術団体、劇場・音楽堂等の文化施設等との連携を行う相手側の団体の概要を可能な限り詳細に記入してください。		
沿革	〇〇〇〇年〇月 ▲▲▲として発足 〇〇〇〇年〇月 ▲▲開講 〇〇〇〇年〇月 特定非営利法人化 〇〇〇〇年〇月 同市内にて△△を運営		
設立趣旨 目的 理念等			
専属のスタッフ・キャスト（主な専属の指揮者、ソリスト、演出家、舞踊手、俳優、制作者等）又は大学の部局名及び担当教授名等	該当なし		
団体受賞歴・実績 大学育成実績 （インターン等）	詳細に記入すること。		
公演・展示実績	〇〇〇〇年〇月～〇月 ●にて展覧会▲▲▲を開催 〇〇〇〇年〇月 ▲▲▲を出版 〇〇〇〇年〇月～〇月 〇〇〇に参加、パンフレットデザインを担当		

審査基準
ク
に対応

【様式D-2】申請者が「大学における育成区分」に応募する団体で令和6年度採択団体のうち、3年計画の実施を終えていない3年目の団体の場合、記入する書類です。

D-2

令和8年度 文化芸術振興費補助金 舞台芸術等
年次計画及び事業実施

審査基準 に対応

令和6年度採択団体のうち、3年計画の実施を終えて

このシートはA4判2枚以内に収まるように作成してください。

令和6年度 (1年目)	各年度の活動について、可能な限り詳細に記入してください。 年次ごとの展開や効果について具体的に御記入ください。				
	収入	千円	支出	千円	収支差
令和7年度 (2年目)					
	収入	千円	支出	千円	収支差
令和8年度 (3年目)					
	収入	千円	支出	千円	収支差
2. 事業実施体制					
事業代表者 ■■ ■■	令和8年度の実施体制について、可能な限り詳細に御記入ください。				
事業補佐 ■■ ■■					
企画責任者 ■■ ■■					
教務補佐 ■■ ■■					
会計担当者 ■■ ■■					
企画協力：●●●●					
3. 過年度までの資金調達実績					
過年度までの資金調達先がある場合は、具体的な調達先名、金額などを御記入ください。育成対象者等から徴収した参加費などを記載いただいても構いません。					

4. 今年度の資金調達計画

取組を今後継続的に行うにあたり、当補助金以外における資金調達先や資金調達予定金額を御記入ください。具体的な調達先が既に決まっている場合は、可能な範囲で実名にて御記入ください。